



男女共同参画

男女ともに多様な選択を 可能にする学びを

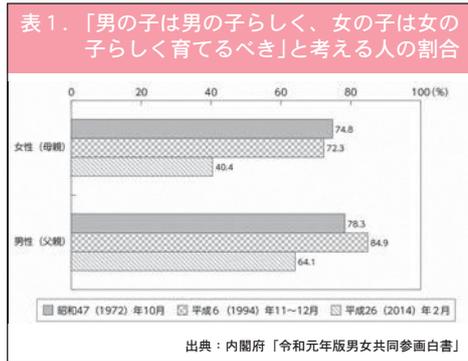
男女がともに 輝くために

共に輝くみほの会
-美浦村女性行政推進協議会-

問合せ 企画財政課
☎029-885-0340(内)208

少子高齢化の急速な進展や地域社会における人間関係の希薄化など社会環境が大きく変化してきている中、次世代を担う若者が生き甲斐を持って社会で生きていける体制の整備は大人の責務であると思います。

子どもの育て方における性別についての考え方について、内閣府「令和元年度男女共同参画白書」によると昭和47年に「男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てるべき」と考えるのは母親74.8%、父親78.3%に達していましたが、平成26年には母親



40.4%、父親64.1%と大きく減少しています。《※表1参照》また親が子どもに期待する進路は、平成26年において、「大学ま

で」が女子は56.7%、男子は65.5%と過半数以上の親が女子にも大学までの進学を期待しています。

内閣府「多様な選択を可能にする学びに関する調査」によると、親や家族から勉強や進路、職業選択について女性は母親から、男性は父親から大きく影響を受け、性別を理由に制約を受けたり推奨されたことがある割合は男性が高くなっています。

先日、観光バスの運転手でガイドをもこなすという女性に出会いました。遅しくハツラツと働いている姿にご苦労を物ともせず自分の得意分野を活かし充実した人生を歩まれているようにうかがえました。人生100歳時代。美浦村の子育て、生涯学習の場が多様な選択可能な場として充実する一助となる活動を進めていけたらと思っています。

【美浦村女性行政推進協議会：林 昌子】

一緒に活動しませんか？

美浦村女性行政推進協議会(共に輝くみほの会)では、活動を共にできる会員を男女問わず随時募集しています。どうぞお気軽にお声かけください。

■問合せ先 企画財政課

昭和の代裾野支えし年明くる
静寂なる山茶花梅雨や霞浦家並
月見酒兄弟の愛深め合ふ
綿毛飛ぶ岸辺の薄き冬景色
秋晴や即位記念の正倉展
風にとぶ銀杏落葉と子等の声
断捨離の迷ひ一杯師走くる
玉子酒好みて余生恙なし
初令和怒涛の如く歳の瀬へ
着ぶくれて母に似てきし背中かな
冬茜三日月冴える帰り道
歴史読む長き夜マリィ・アントワネット
もみじ且つ散る松ある寺の夕まぐれ
荒畑に父母の昔や枯尾花
十一月の俳句(題 当季雑詠)

正調擬詠 日和吟社 字結び「過・夜」一字以上詠み込み
届く新聞霜夜の朝に寒さ解ける温い記事
老いてな増す命の未練消えぬ煩惱除夜の鐘
ページ捲れば笑いと涙過ぎた二人の人生記
過ぎた歲月悲喜交々をそつとたんで胸の中
強い母親最後に褒めた俺にや過ぎたる嫁御だと
過去の思い出心にしまい未来見つめて生きる今
過去の誤り地球の危機を語る昭和の戦中派
語る話も大方尽きて更けて夜長の生欠伸
夢の年末頼みのジャンボ買ってもしもで眠れぬ夜
手紙電話もとどかぬ母は夜空輝く金の星
俚謡が豊かな心を育て夢を見ながら過疎に生く
せめてあなたの温もり欲しい愛し亡き夫想う夜
秋の夜長が過ぎればわびし年と白髪がまたふえる
母の楽しみアルバム見つめ過ぎた月日をおもう冬
過ぎてしまえば小さなことに思い悩んだ青い日々
あつという間に傘寿の音が過ぎた月日が愛おしい
過去をかえりみ夜振り振り返り先を見据えて今堪える
夫がいなくて一人寝夜はラジオ添い寝に恋し朝
過ぎた昔を愛しむよりも今が盛りと舞う蝶々

- (五十音順)
宮崎さみ枝 松葉よしの 松本秀子
青野安佐子 石毛恵美子 市川紀行
海道民子 木澤はしめ 高柳幸子
田島早苗 中島輝子 長田敏笑
増尾尚子 松葉蝶駿 松葉よしの
篠原美千代 関根秀子 小池きよし
小蘭江久美 長谷川悦子 山崎泰弘
沼寄朋香 石戸律華 門脇悠美
井戸賀蘇道 上野八千代 増尾青蓮
塚本夏雲 高橋一步 飯塚筑風
山岡亜子 山崎笑子 伊藤葉子
田島草実